

平成 28 年 7 月 5 日
相模原市発表資料

平成 28 年度まちづくり月間まちづくり功労者国土交通大臣表彰に係る 市長への報告について

魅力あるまちづくりの推進に努め、特に著しい功績があった個人又は団体であるまちづくり功労者として、市内から横山南部 3・5 丁目まちづくり協議会及び相模原市川尻大島界土地区画整理組合の 2 団体が、平成 28 年 6 月 10 日に国土交通大臣から表彰されました。

この表彰を受け、横山南部 3・5 丁目まちづくり協議会の委員長から市長に受賞の報告がなされますので、お知らせします。

- 1 日 時 平成 28 年 7 月 12 日（火）午前 10 時～午前 10 時 30 分
- 2 場 所 市長応接室 2
- 3 報告者 横山南部 3・5 丁目まちづくり協議会 委員長 笹野賢司

（参考）各団体の功績内容について

【横山南部 3・5 丁目まちづくり協議会の功績内容】

横山南部 3・5 丁目地区は、昭和 30 年代後半に開発された戸建て住宅を主体に、一部に商業施設のある地区であるが、約半世紀を経て世代交代時期を迎え、敷地の手放し等による敷地の細分化や、集約化による建築物の高層化が懸念され、平成 18 年 12 月に住民発意により、横山南部 3・5 丁目まちづくり協議会が設立された。

同協議会はその後も、調和のある良好な住環境の維持・保全及び魅力ある市街地環境の形成を図るため、調査・研究、アンケートの実施、街づくりニュースの発行等のまちづくりの取組を行い、地区計画案を策定し、合意形成を図った。

その結果、364 人の地権者のうち、賛同者 301 人、約 82.7% の賛同率を得たため、市に対して、地区計画の都市計画決定の手續依頼を行い、平成 28 年 2 月に都市計画決定に至った。

【相模原市川尻大島界土地区画整理組合の功績内容】

川尻大島界地区は、圏央道相模原インターチェンジの開設や津久井広域道路の開通により、交通の利便性や企業の立地条件等の飛躍的な向上が見込まれていたため、本地区の立地特性をいかし、機能的な市街地形成及び産業用地の創出を目的として、組合施行による土地区画整理事業を実施した。

事業の推進に際しては、大規模街区における整形での換地の実施や地区内居住者の合意形成、保留地取得を条件とした業務代行者方式の採用等、多くの困難を乗り越え、本事業の目的である、公園や道路、調整池等の公共施設の整備による機能的な市街地の形成を図るとともに、事業により創出した産業用地への大型複合商業施設の誘致を早期に実現させたことは、地元雇用の創出及び地域の活性化において多大な貢献となった。

事業区域：5.7ha

施行期間：平成 24 年度～平成 27 年度

平成 28 年 3 月 28 日組合解散認可公告

問い合わせ
街づくり支援課
電話 042-769-9252(直通)